

Meet the World 2017

English through Newspapers

Edited with Notes

by

Yasuhiko Wakaari

 **SEIBIDO**

はしがき

この教科書を手にしたみなさんの中には、「テレビやインターネット、携帯電話があるこの時代に、なぜわざわざ新聞を読まなくてはいけないの？」と疑問に思う人がいるかもしれません。確かにテレビは新聞と比べて娯楽性や臨場感に優れていますし、インターネット上には膨大な情報量と、これまでのメディアにはなかった「双方向性」があります。また携帯電話やスマートフォンの普及によって、世間の注目を集めている試合や選挙の結果は、翌朝に新聞が届くよりもはるかに早く、しかも検索しなくても分かるようになりました。

では、新聞はもう必要ないのでしょうか。いいえ、決してそんなことはありません。情報技術が発達した現在だからこそ、実は新聞が必要なのではないのでしょうか。

みなさんがすでに普段の生活で体験しているように、現代社会にはさまざまな情報があふれています。例えば、インターネットの検索エンジンに「英字新聞」と入力すると40万件以上が、「新聞」に至っては5億件以上がヒットします。

このように情報が氾濫している状況では、情報の取捨選択を行い、選択した情報に基づいて行動することが必要になります。では、情報の取捨選択で一番大切なことは何でしょうか。

これについてはさまざまな意見があるかもしれませんが、情報で最も重要なのは、その「信頼性」です。いくら早く手に入れることができても、信頼性に欠ける情報であれば、それに基づいて行動するのは危険と言えます。東日本大震災の津波や福島第1原発の事故の際に流れたさまざまな情報は、そのことを私たちに教えてくれたのではないのでしょうか。

新聞は、現在の各種メディアの中で、最も信頼性が高いことが各種調査で明らかになっています。他のメディアに比べ記録性に優れていることが、その証拠と言えるでしょう。新聞を読み、信頼性の高い情報を基に行動する習慣を身に付けることは、みなさんがこれから自分の将来を選択する上で極めて重要です。

本書の目的と特徴

本書は、英語はある程度読めるけれど英字新聞はほとんど読んだことがない方を対象とした教材です。本書の目的は3つあります。一つは英字新聞に慣れ親しんでもらうこと、もう一つは英字新聞を読むためのノウハウを身に付けてもらうこと、そして最後に、みなさんの身の回りで起こっているさまざまな出来事に興味を持ってもらうことです。それぞれの目的に関して、本書で工夫した点をいくつか紹介します。

(1) 英字新聞に慣れ親しんでもらうこと

みなさんは英語の文章を訳したときに「英語をなんとか日本語にできたけど、内容はほとんど分からなかった」といった経験をしたことはないのでしょうか。これにはいくつかの理由がありますが、「文章の背景状況が分からない」ことが要因として考えられます。

本書では、*The Japan News* 紙から、日本で起きた出来事と海外発の記事をバランスよく収録しています。さらに本書では Before reading で記事と関連する情報を提示したり、キーワードを学ぶタスクを行います。本書で学習を進めていくことで、「内容に関する背景知識があれば、英文記事の内容理解はそれほど難しくない」ことが実感できるでしょう。

また、収録した記事については、語数を中心に、トピックや場面のわかりやすさにも配慮して配列しています。本書での学習を通じて、最初は「長い」と感じていた記事にも、いつの間にか抵抗なく取り組めるでしょう。

(2) 英字新聞を読むためのノウハウを身につけてもらうこと

英字新聞の理解には、記事内容の背景状況の理解に加え、記事の形式、つまり新聞英語の構成や特徴の理解が重要です。

本書ではみなさんにこのようなノウハウを身につけてもらうために、新聞英語の特徴を要点ごとにコラムにまとめ、本書の Unit 1～10 で紹介しています。またコラムの内容理解を助けるためのタスクを設け、記事を読みながら形式について少しずつ理解できるよう配慮しました。さらに、iii～vには新聞英語の特徴をまとめて掲載しています。

(3) 現在の社会で起こっている様々な出来事に興味を持ってもらうこと

本書では、現在の社会で起こっているさまざまな出来事に目を向けてもらえるよう、この種の教材としては多めの20の記事を収録しました。特に、健康やネットに関する情報など、みなさんの現在や今後の生活に関わる話題を多く取り上げています。

もし本書の中にみなさんの興味をひく記事があったら、ぜひ関連する情報を調べてみて下さい。記事に関する知識が深まると同時に、もっと多くのことを知りたいと思うようになるでしょう。そういう興味、関心を持つことが、みなさんの将来の進路を決める意外なきっかけになるかもしれません。

おわりに

本書の作成にあたっては多くの方のご協力をいただいております。特に秋田大学の学生や卒業生の皆さんには有益なアドバイスをたくさんいただきました。成美堂の中澤ひろ子氏、編集部長の菅野英一氏をはじめとするスタッフの方々にも本当にお世話になりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

若有 保彦

新聞英語の特徴

構成の特徴：いろいろな読み方に対応した記事の構成

本や雑誌に比べ、新聞はいろいろな読み方をされます。時間をかけて全ての記事を熟読することもある、特定の記事だけを読んだり、記事の最初の部分にさっと目を通すだけのこともあります。新聞記事は最初の部分だけしか読まなくても要点が把握できるよう、Headline (見出し)、Lead (前文)、Body (本文) の3つで構成されています。

Headline の特徴① スペースの効率的利用

広告のコピーライティングと同様、新聞記事の Headline は「短く、鋭く、気の利いた」(Short, Sharp, Snappy) 表現で読者の目を引くように、また限られたスペースでメッセージを最も効率的に伝えられるようにさまざまな工夫をしています。例えば、①冠詞、②特別動詞 (BE, HAVE)、③接続詞 (and, that)、④文の終わりのピリオド、といったメッセージの意味・内容に大きく関わらない語や記号は基本的に省略されます。また、⑤略語、⑥短縮語、⑦つづりの短い語、のような省スペースの表現が多用されます。

Headline の特徴② 時制の変化

Headline では is, were といった BE 動詞や has, had のような HAVE 動詞が省略されるなど、通常の英語とは異なった時制表現が用いられます。具体的には、①「現在完了」の表現及び「過去形」は「現在形」に、②「受身」の表現は「過去分詞 (-en)」に、③「BE 動詞 +ing」(進行中、または現在から見て実現の可能性が極めて高いことを示す表現) は「現在分詞 (-ing)」に、④「BE 動詞 +going to+ 動詞の原形」(現時点で可能性が高いことを示す表現) は「to+ 動詞の原形」になります。

通常の英語では	新聞英語では
過去形	現在形
[HAVE] + 過去分詞	
[BE] + 過去分詞	過去分詞
[HAVE] been + 過去分詞	
[BE] + [DO]ing	現在分詞
[BE] + going to + 動詞の原形	to+ 動詞の原形

Headline の特徴③ 句読点の使用

すでに述べたように、Headline では and, that といった接続詞が省略され、代わりにコンマ (,) が使われます。またコロンの (:)、セミコロン (;) にも接続詞や一部の前置詞の代わりにする働きがあります。コロンは誰かの発言や補足説明、セミコロンは前半部分と後半部分が何らかのつながりを持っていることを示します。具体的には、前半の内容について後半でその理由を挙げて説明したり、前半と後半の内容が対照的であることなどを意味します。

Headline の特徴④ 略語、縮約語の使用

すでに述べたように、Headline では IMF, NATO, IOC, WHO のような略語や、Dept., S'pore といった縮約語が多用されます。縮約語は Dept. や ad. のように語の最後にピリオド (.) がついたり、S'pore や int'l のようにアポストロフィ (') がつくことが多く、読み手はそれらの記号によって縮約語であると知ることができます。しかし記事によっては dept や intl のように、そのような記号も省略されることがあります。

Headline の特徴⑤ つづりの短い語の使用

Headline では同じような意味を表わす語が 2 つ以上ある場合、つづりの短い方を用います。例えば「援助する」の意味を表わす語には aid や assist、「問題」には issue や problem などの語がありますが、新聞英語では特別な事情がない限り短い方の aid や issue が使用されます。

Headline の特徴⑥ 簡潔な表現の問題点

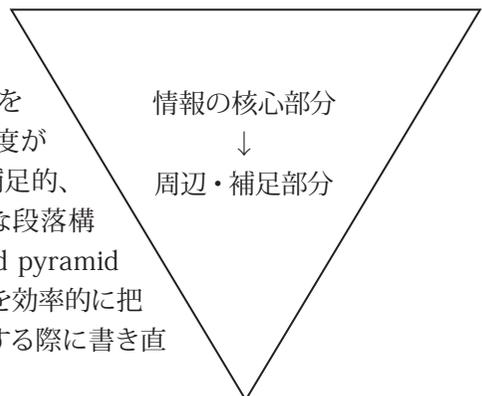
すでに述べたように Headline ではメッセージの意味・内容と大きく関連しない機能語（例：特別動詞や接続詞）を省略したり、省スペースの表現（例：縮約語やつづりの短い語）を多用するなど、メッセージを効率的に示すための工夫をしています。他方で、機能語の省略や省スペース表現の多用は、いろいろな解釈を可能にしてしまうという問題を伴います。例えば新聞英語の現在形は過去形と現在完了の両方の解釈ができます。また、Rep. という縮約語は Republican（[米国の] 共和党員）にも Representative（[米国の] 下院議員）にも解釈することができます。こういった場合の判断には Headline 全体あるいはその先の Lead や Body まで読むことが重要です。

Lead の特徴

記事全文のうち最初の段落の部分を Lead（前文）と言います。Lead は記事の書き出しであると同時に記事全文の要約でもあります。Lead には「5W1H」、つまり Who, What, When, Where, Why, How（誰が、何を、いつ、どこで、なぜ、どのように）に関する情報が簡潔に含まれていて、この部分を読むだけで記事の要旨が理解できます。Lead は読み手、特に記事に最後まで目を通す時間のない人にとって大切な役割を担っています。

Body の特徴

記事全文のうち Lead を除く部分を Body（本文）と言います。Body は通常複数の段落から構成され、Headline や Lead で示された要点を詳しく説明する役割を担っています。Body の段落は情報の核心部分（＝重要度が高い部分）から順に配列され、段落が下がるに従って補足的、周辺的（＝重要度が低い）になっていきます。このような段落構成を「逆三角形型」または「逆ピラミッド型」（inverted pyramid style）と呼びます。この構成は、読み手にとっては情報を効率的に把握できるメリットが、書き手にとっては記事の量を調節する際に書き直す手間が省けるメリットがあります。



その他の新聞英語の特徴

新聞英語に見られるその他の特徴として、次の2つを挙げることができます。

①発言者・報告者の名前は発言・報告内容の後に置かれることが多い。

例1: “For me, it’s not about the record,” Suzuki said.

例2: “What do you usually eat for breakfast,” one student asked another...

②補足説明の挿入が多い。

例1: Kikuo Hisayama, chief of the university’s student life section, said...

例2: The study, published in Nature Communications, found a clear link...

これらの特徴は、限られたスペースの中で読み手が効率的に要点を把握できるよう工夫した結果生まれたと考えられます。

CONTENTS

Unit	記事	語数	話題	頁数
1	Study: DNA could determine if you're a night owl or early bird 研究: DNA が夜型か朝型かを定める可能性	288	科学技術	1
2	How should Japan handle rise of 'minpaku'? 日本は「民泊」の増加にどう対処すべきか	313	観光ビジネス	7
3	New map symbols to help foreigners find their way 外国人の道案内に役立つ新しい地図記号	316	行政	13
4	Hotels expand options for guests' health ホテル、宿泊客の健康に配慮したオプションを拡張	330	観光ビジネス	19
5	Universities seek to encourage good dietary habits among students 大学、学生の正しい食事習慣の奨励に努力	332	大学生活	25
6	DiCaprio, pope discuss environment ディカプリオと法王、環境について議論	327	環境保護	31
7	Icky roach-like robots might help in disasters 不快なゴキブリ型ロボットが災害に役立つ可能性	333	科学技術	37
8	Plan to reorganize electronics makers may require review 電機メーカー再編計画、見直しが求められる可能性	330	経済	43
9	More young people choose country life 田舎での生活を選ぶ若者が増加	344	生活	49
10	Ichiro passes Rose with 4,257 career hits イチロー、通算4,257安打でローズ超え	387	スポーツ	55

Unit	記事	語数	話題	頁数
11	Britain approves gene-editing experiments 英国、遺伝子編集実験を容認	378	科学技術	61
12	Sports help bridge nations, cultural divides スポーツ、国や文化の隔たりを埋める助けに	395	スポーツ	67
13	70% of emergency calls to 119 considered needless 119番への緊急通報、70%が不必要とみなされる	396	生活	73
14	University study finds a 'whitewashed' Hollywood 大学の研究、「白人化」されたハリウッドを発見	416	研究	79
15	Downloaded music causing legal headache for wedding parties ダウンロードした音楽、披露宴で法的な頭痛の種に	419	音楽	85
16	Learning from wisdom, spirit of ninja 忍者の知恵と精神から学ぶ	421	文化	91
17	Hong Kong's growing problem with plastic 香港で深刻化するプラスチックの問題	421	環境保護	97
18	Brazil defends treasures of its 'Blue Amazon' ブラジル、「ブルーアマゾン」という宝を保護	427	環境保護	103
19	3-D printers shape dreams 3Dプリンターが夢を形に	431	科学技術	109
20	Obama moves to tighten gun control オバマ大統領、銃規制強化に動く	431	政治	115

英字新聞の見出しによく使われる単語 121

新聞・雑誌によく出る略語 124

日本の主要官庁名 125

コラム

Unit		頁数
1	いろいろな読み方に対応した記事の構成	3
2	Headlineの特徴①スペースの効率的利用	9
3	Headlineの特徴②時制の変化	15
4	Headlineの特徴③句読点の使用	21
5	Headlineの特徴④略語、短縮語の使用	27
6	Headlineの特徴⑤つづりの短い語の使用	33
7	Headlineの特徴⑥簡潔な表現の問題点	39
8	Leadの特徴	45
9	Bodyの特徴	51
10	その他の新聞英語の特徴	57

UNIT 1

Study: DNA could determine if you're a night owl or early bird

研究：DNA が夜型か朝型かを定める可能性



みなさんは早起きして活動する朝型ですか、それとも夜に活動を行う夜型ですか。また夜型の人は生活を朝型に変えたいと思っていますか。多くの人が、生活スタイルを変えられない原因は意志の弱さにあると考えているかもしれません。しかし、最近の研究で、生活スタイルは DNA との関連が強いことが明らかになってきました。この Unit では、この研究について、また生活スタイルと健康との関連について学んでいきます。

Before reading 1

次の説明に目を通し、トピックについての理解を深めましょう。

- ことわざに「早起きは三文の徳（得）」とあるように、早寝早起きをする朝型の人は働き者で、夜更かしをする人は不摂生で仕事もできないイメージがあります。しかしこの話は電気のなかった昔の話で、現代社会では必ずしもあてはまらないようです。
- 夜型のメリットとしては、(1) 夜勤や時差ぼけといった睡眠スケジュールの急速な変化に強い、(2) 夜に始まり、遅くまで続く飲み会などで出会いのチャンスをつかみやすい、(3) 朝型の人に比べて幅広く思考する傾向があるため、「帰納推理能力」と「問題解決能力」に優れている、などが挙げられます。
- ただし、学校の試験は午前中に行われることが多いので、夜型の人は IQ が高い傾向にあると言われていても、実力が発揮できない状態で試験に臨むことになります。

Before reading 2

次の日本語に対応する英語表現を選択肢の中から選び、○で囲みましょう。

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 1. うつ病 | recession / depression |
| 2. 体型指数 | body mass index / body math index |
| 3. 不眠症 | insomnia / pneumonia |

Study: DNA could determine if you're a night owl or early bird

① PARIS (AFP-Jiji) — Whether you are a night owl or an early bird, don't bother fighting the impulse because it's probably in your genes, a study suggested Tuesday.

② Scientists have long known that all plants and animals — from lowly phytoplankton to homo sapiens — have internal biological clocks attuned to a 24-hour cycle. But within this so-called circadian rhythm, individuals of some species, including ours, may have a natural preference for day or night.

③ Previous research had singled out genes with an unspecified influence on these rhythms. But very little was known about which parts of our genetic code determine whether you are more likely to be a creature of the night or a morning lark.

④ A research team led by David Hinds of California-based biotechnology company 23andMe trawled the genomes — the unique genetic blueprint of an organism — of 89,283 people for clues.

⑤ The team compared the findings with responses to a Web survey in which the same individuals were asked to indicate whether they preferred mornings or evenings.

⑥ The study, published in Nature Communications, found a clear link between more than a dozen gene variants, and healthy individuals who said they were at their best in the morning.

⑦ Early risers were significantly less likely to have insomnia or need more than eight hours of shut-eye per night. They were also less prone to depression than individuals — some 56 percent of respondents — who described themselves as night owls.

⑧ The researchers also found that, after taking into account

phytoplankton
植物プランクトン

circadian 24 時間周期の

single out ~
~を選び出す

23andMe
大手のDNA 解析会社の名前

Nature Communications
生物科学、化学、物理科学
のあらゆる領域を対象範囲
としたオンライン限定の学
際的ジャーナル

shut-eye 睡眠、眠り

prone to ~
~の傾向がある

the effect of age and sex, morning persons are likely to have lower — and thus generally more healthy — BMI, or body mass index, a measure of the ratio between height and weight.

- 35 ⑨ None of these correlations, the researchers cautioned, necessarily imply a cause-and-effect relationship.

While reading 1

次に関して、記事を読んで分かったことをメモしてみましょう。

1. これまでの研究で明らかになっていたこと

.....

.....

.....

.....

2. David Hinds 氏の研究チームによる調査の対象及び方法

.....

.....

.....

.....

3. 調査で明らかになった朝型の人と夜型の人と比較結果

.....

.....

.....

.....



column

いろいろな読み方に対応した記事の構成

本や雑誌に比べ、新聞はいろいろな読み方をされます。時間をかけて全ての記事を熟読することもあるれば、特定の記事だけを読んだり、記事の最初の部分にさっと目を通すだけのこともあります。新聞記事は最初の部分だけしか読まなくても要点が把握できるよう、Headline（見出し）、Lead（前文）、Body（本文）の3つで構成されています。

Task

この Unit の記事の Headline、Lead、Body をそれぞれ○で囲んでみましょう。

While reading 2

記事の中で次の情報が述べられている段落の番号を書きましょう。

1. David Hinds 氏の研究チームが調査した人の数：[]
2. 研究結果が掲載された雑誌の名前：[]
3. 夜型と自己分析した回答者の割合：[]
4. 朝型と夜型の人々の体型指数の比較結果：[]

While reading 3

空欄に適切な単語または数字を入れ、記事の要約を完成させましょう。答えが単語の場合、最初の文字がヒントとして示してあります。

A research team led by David Hinds trawled the genomes of ⁽¹⁾ _____ people and compared the findings with responses to a Web survey in which the same individuals were asked to ⁽²⁾ i _____ whether they preferred mornings or evenings. The team found that early risers were significantly less likely to have insomnia and were also less prone to ⁽³⁾ d _____ than individuals who described themselves as night owls. The researchers also found that morning persons are likely to have ⁽⁴⁾ l _____ BMI. However, none of these correlations necessarily imply a cause-and-effect ⁽⁵⁾ r _____.

While reading 4

CD を聞き、3 で空欄に入れた単語または数字が正しいか確認しましょう。



While reading 5

記事が示唆する内容と合致していれば T を、いなければ F を記入しましょう。

1. According to the article, there are some children who prefer night to day. []
2. Previous research found which genes influence circadian rhythm. []
3. According to the study, morning persons tended to need more sleep than night persons. []
4. According to the study, there were more morning persons than night persons. []

After reading 1

語句を並べ替えて英文を完成させましょう。間違った場合<解答>欄に正しい答えを書くこと。

1. 彼らは、朝型の人間は BMI がより低い傾向にあることを発見した。

They found that (to / are / have / likely / lower BMI / morning persons).

予想 :

解答 :

2. すべての動植物は、24 時間のサイクルに調整された体内時計を有している。

All (to / have / attuned / a 24-hour cycle / plants and animals / internal biological clocks).

予想 :

解答 :

3. 人々は、朝をより好むか、晩をより好むかを示すように求められた。

Individuals (to / they / were / asked / whether / indicate) preferred mornings or evenings.

予想 :

解答 :

4. 早起きの人々は、自身を夜型の人間と描写した人々よりもうつ病になりやすかった。

Early risers were less (to / who / than / prone / depression / individuals) described themselves as night owls.

予想 :

解答 :

After reading 2

次の説明はどの語についてのものか、下の選択肢から選びましょう。
ただし、不要な語が1語あります。

1. a bird with large eyes that hunts at night []
2. a small brown singing bird with long pointed wings []
3. to suggest that something is true, without saying this directly []
4. to warn someone that something might be dangerous, difficult, etc. []
5. something that is slightly different from the usual form of something []
6. a sudden strong desire to do something without thinking about whether it is a sensible thing to do []

a. owl b. lark c. imply d. caution
e. impulse f. variant g. determine

After reading 3

次の課題について、自分の考えを述べましょう。

あなたは朝型と夜型、どちらの生活スタイルにしたいと思っていますか。また、その理由は何ですか。あなたの考えを書いてみましょう。



日本語でのメモ

英語でのメモ